

令和5年度

公示用

# 設 計 書

業務名 麻生球場ファウルポール保全業務

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積算定の参考として提示するもので、契約上、これを拘束するものではありません。

札幌市スポーツ局スポーツ部施設課

札幌市

業務内容説明書

1. 業務名 麻生球場ファウルポール保全業務

2. 履行場所 札幌市北区麻生町7丁目

3. 総保全業務費 金 円也

内 訳 { 保全業務費 金 円也  
消費税等相当額 金 円也

4. 業務概要 麻生球場のファウルポールは、昭和55年の開場時から使用しているものであるため、経年劣化による錆や変形が発生していることから、施設利用者の安全確保のためにファウルポールの保全を行う。

5. しゅん功期限 契約日から令和6年3月29日まで

名 称	摘 用	数 量	金 額	備 考
総括内訳書				
保全業務費				
業務原価		一式		
一般管理費等		一式		
計				
消費税相当額		一式		
総保全業務費				

名 称	摘 用	数 量	金 額	備 考
業務原価				
直接業務費		一式		
業務管理費	率 ( %)	一式		
業務管理費	(積上)	一式		
小 計				
再 計				
一般管理費等		一式		
計				

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
直接業務費						
直接人件費	積上げ	式	1			
小 計						
直接物品費	率 ( %)	式	1			
	積上げ	式	1			
小 計						
計						

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
直接人件費						
直接人件費						
ファウルポール撤去	Φ101.06mm、62.08kg/本	本	2.0			
舗装切断	細粒度アスコン t = 3cm	m	11.2			
舗装破砕	細粒度アスコン t = 3cm	m <sup>2</sup>	35.9			
透水管撤去	250×250	m	13.0			
透水管破砕	250×250	m <sup>2</sup>	0.3			
床掘	新規ファウルポール設置	m <sup>3</sup>	26.4			
基面整地	新規ファウルポール設置	m <sup>2</sup>	1.8			
基礎コンクリート	C-1	m <sup>3</sup>	0.2			
基礎コンクリート型枠		m <sup>2</sup>	0.5			
ファウルポール設置	アルミ合金、H12m、網付き	対	1.0			
躯体コンクリート	C-4	m <sup>3</sup>	4.2			
躯体コンクリート型枠		m <sup>2</sup>	11.7			
埋戻し		m <sup>3</sup>	7.1			
基礎砕石	再生砕石0-40、 t = 20cm	m <sup>2</sup>	1.8			

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
水抜きパイプ	ビニールΦ19	m	2.0			
床掘	透水管設置	m <sup>3</sup>	5.0			
基面整地	透水管設置	m <sup>2</sup>	5.6			
透水管設置	合成樹脂Φ200、有孔管	m	14.0			
不織布シート		m <sup>2</sup>	11.0			
透水材	再生砕石0-40	m <sup>3</sup>	1.6			
凍上抑制層	路盤砂、t=170	m <sup>2</sup>	32.0			
上層路盤	再生砕石0-40、t=100	m <sup>2</sup>	32.6			
表層	再生細粒度アスコン、t=30	m <sup>2</sup>	32.9			
不陸整正		m <sup>2</sup>	32.0			
計					0	

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
直接物品費						
直接物品費						
仮設	敷き鉄板、揚重機、発電機等	式	1			
計						

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
業務管理費						
業務管理費						
廃棄物運搬、処分	既存ファウルポール	式	1			
発生材運搬、処分	舗装材撤去	式	1			
発生材運搬、処分	透水管撤去	式	1			
残土処分		m <sup>3</sup>	19.0			
計						